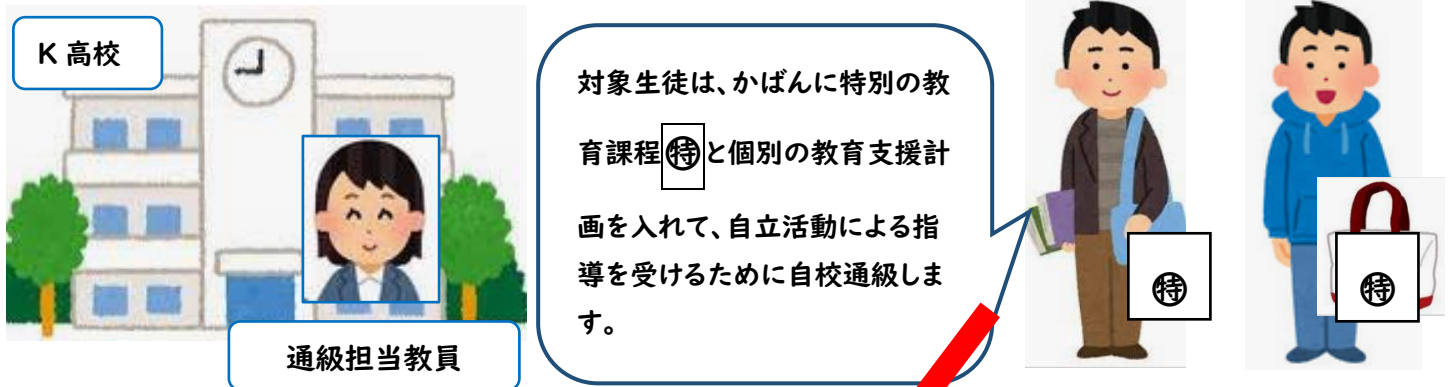
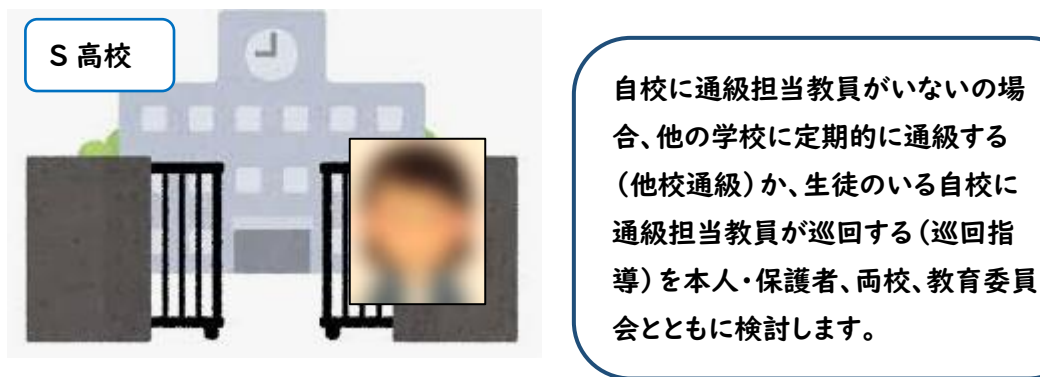
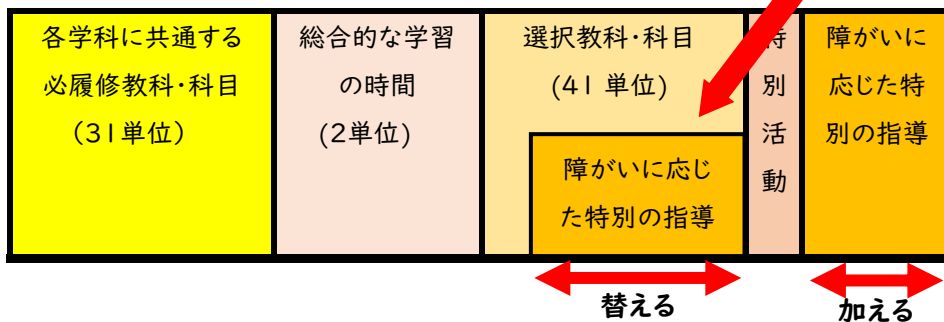


高校通級の特別の教育課程について

教育支援検討委員会が中心になり、本人及び保護者の同意を得て、生徒の状況を把握し、自立活動に相当する指導が必要になった場合、学教教育法施行規則 140 条に規定に基づき、校長は、対象生徒の特別の教育課程を編成し、教育委員会へ届けます。そして、対象生徒の高校の教育課程に自立活動に相当する指導を加え、又はその一部に替えることができます。週当たりの授業時数は、対象生徒の障がいの状態を十分に考慮して負担過重にならないように配慮していきます。



○ K高校 特別の教育課程に替える、加えるを実施



○ S 高校 特別の教育課程に加えるを実施

